収入計算書【前年（２０１８年１月～１２月）用】

私は、日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込み（「スカラネット」への入力）を行います。

○学校名　岡　山　大　学　　研究科

○課程（該当の数字に○）

1．修士・博士前期課程　2．博士後期課程　3．博士医・歯・薬（４年制）・獣医学課程　4．法科大学院

○氏　名　　㊞　○学生番号

＜全員記入＞

［各項目１万円未満切り捨て］

1．前年（2018 年 1 月～12 月）の収入額 **【証明書類必要（詳細は右上欄参照）】**		
	収入項目	収入額
定職（◎）	定職１（本人）	（年額）　万円
	定職２（配偶者）［該当者のみ］	（年額）　万円
アルバイト（◎）	アルバイト１	（年額）　万円
	アルバイト２	（年額）　万円
	アルバイト３	（年額）　万円
父母等からの給付額		（年額）　万円
奨学金		（年額）　万円
その他の収入（利子・配当・預貯金の取崩　等）		（年額）　万円
ア	収入額合計（※）	（年額）　万円

2．申込者本人１人にかかる 前年（2018 年 1 月～12 月）の支出額 ［申告のみ：証明書類不要］	
支出項目	支出額
日常生活費（食費・住居費・光熱費等）（☆）	（年額）　万円
授業料（★）	（年額）　万円
通学費（定期代等）	（年額）　万円
その他の費用（書籍費・遊興費・課外活動費　等）	（年額）　万円
支出額合計（※）	（年額）　万円

［記入時の注意事項］

◎複数あって欄が不足する場合は、合計額を記入（アルバイトは1・2に記入後、3に残りをまとめて記入）。ただし、証明書類は全て提出してください。

☆自宅通学者は、世帯一人当たりの経費（世帯年間経費/家族人数）を記入してください。

★岡大の場合授業料は 53 万円（法務 80 万）です。授業料免除を受けている場合は免除後の金額を記入してください。

（参考・年額 53 万円の場合）
全額免除（前半期・後半期ともに）：0 万円
半額免除（前半期・後半期ともに）：26 万円

※「収入額合計」≧「支出額合計」とならない場合は、記入の誤りがないか再度見直してください。

【証明書類（前年用）】

・対象者は本人と配偶者のみです。（父母の収入に関する証明書類の提出は不要です。）
・本人は該当するものを全て提出してください。配偶者は定職収入にかかる証明書類のみで結構です。
・個人番号（マイナンバー）が記載された証明書類を提出する場合は個人番号部分をマスキング（判読できないように塗り潰す）したものを提出してください。

収入項目		証明書類
定職	給与所得者	源泉徴収票のコピー
	給与所得者以外	確定申告書（第一表と第二表）（控）のコピー ※確定申告書（第一表と第二表）（控）に税務署等の受付印がない場合は市区町村役場発行の所得証明書も必要です。また、確定申告を電子申告（e-Tax）により行った場合は、「申告内容確認票」に「受付結果（受信通知：「メール詳細」画面）」又は「即時通知」を添付してください。
アルバイト	・源泉徴収票のコピー（紛失の場合は、勤務先へ再発行依頼） ・「収入証明書（様式１）」の本紙　のいずれか	
父母等からの給付額	下欄へ、父母等に給付額を記入・署名・押印してもらってください。	
奨学金	奨学金受給期間と受給額がわかる書類（奨学生証・返還誓約書等）のコピー	
その他の収入	預貯金取り崩し	生活費の出し入れに使用している預貯金通帳（口座名義人と直近３ヵ月程度の記帳部分）のコピー
	雇用保険基本手当（失業給付）を受給中	雇用保険受給資格者証（一面及び三面）のコピー
	児童扶養手当・児童手当など	通知書（住所地の市区町村より交付）のコピー ※直近のもの
	上記以外の収入	事前に学生支援課奨学金担当にご相談ください。

【父母等からの給付額について】

日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、申込者本人への給付額については、以下のとおりであることに相違ありません。

○給付者氏名【自署・押印】　　㊞　○申込者との関係（続柄）

2018 年	日常生活費（食費・住居費等）	授業料	通学費（定期代等）	小遣い・その他	2018 年	日常生活費（食費・住居費等）	授業料	通学費（定期代等）	小遣い・その他
1 月	千円		千円	千円	8 月	千円		千円	千円
2 月	千円		千円	千円	9 月	千円		千円	千円
3 月	千円		千円	千円	10 月	千円		千円	千円
4 月	千円		千円	千円	11 月	千円		千円	千円
5 月	千円		千円	千円	12 月	千円		千円	千円
6 月	千円		千円	千円	小計（記入必須）	千円	年額　千円	千円	千円
7 月	千円		千円	千円	合計（記入必須）	万円			

※ 各項目（小計欄も含む）は千円単位で記入し、合計欄のみ１万円未満を切り捨ててください。
※ 授業料は年額を小計欄に記入してください。
※ 月別に記入できない場合は、年額を小計欄に記入してください。
※【父母等からの給付額について】は、父母等が記入・署名・押印をしてください。

収入計算書【本年見込（２０１９年１月～１２月）用】

私は、日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込み（「スカラネット」への入力）を行います。

○学校名　岡　山　大　学　　研究科

○課程（該当の数字に○）

１．修士・博士前期課程　２．博士後期課程　３．博士医・歯・薬（４年制）・獣医学課程　４．法科大学院

○氏　名　　㊞　○学生番号

【収入の状況】（Ａ・Ｂの該当する方に「◯」を付けてください。

Ａ	本年の見込の収入については、前年収入金額に対して、変動はありません。	➡	・以下、記入不要。 ・「1. 本年の収入見込額」の証明書類も提出不要。
Ｂ	本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、変動しますので、以下のとおり報告します。	➡	・1. 2. の各項目を全て記入（前年と変動のない同じ項目も同じ金額を記入）。 ・1. の証明書類は変動のあるもののみ提出。 ・前年の 1. 2. の各項目も全て記入（前年 1. の証明書類も必要）

［各項目１万円未満切り捨て］

1. 本年（2019 年 1 月～12 月）の収入額
【証明書類必要（詳細は右上欄参照）】

	収入項目	収入額
定職（◎）	定職１（本人）	（年額）　万円
	定職２（配偶者）［該当者のみ］	（年額）　万円
アルバイト（◎）	アルバイト 1	（年額）　万円
	アルバイト 2	（年額）　万円
	アルバイト 3	（年額）　万円
父母等からの給付額		（年額）　万円
奨学金		（年額）　万円
その他の収入（利子・配当・預貯金の取崩 等）		（年額）　万円
イ	収入見込額合計（※）	（年額）　万円

2. 申込者本人１人にかかる
本年（2019 年 1 月～12 月）の支出額
［申告のみ：証明書類不要］

支出項目	支出額
日常生活費（食費・住居費・光熱費 等）（☆）	（年額）　万円
授業料（★）	（年額）　万円
通学費（定期代 等）	（年額）　万円
その他の費用（書籍費・遊興費・課外活動費 等）	（年額）　万円
支出見込額合計（※）	（年額）　万円

［記入時の注意事項］
◎複数あって欄が不足する場合は、合計額を記入（アルバイトは 1・2 に記入後、3 に残りをまとめて記入）。ただし、証明書類は全て提出してください。
☆自宅通学者は、世帯一人当たりの経費（世帯年間経費/家族人数）を記入してください。
★岡大の場合授業料は 53 万円（法務 80 万）です。授業料免除を受けている場合は免除後の金額を記入してください（ただし、現在申請中のものは含めないでください）。
（参考・年額 53 万円の場合）
全額免除（前半期のみ。後半期は申請中）：26 万円
半額免除（前半期のみ。後半期は申請中）：40 万円

※「収入額合計」≧「支出額合計」とならない場合は、その事由を記載してください。

【事由】

【証明書類（本年見込用）】

・対象者は本人と配偶者のみです。（父母の収入に関する証明書類の提出は不要です。）
・本人は該当するものを全て提出してください。配偶者は定職収入にかかる証明書類のみで結構です。
・個人番号（マイナンバー）が記載された証明書類を提出する場合は個人番号部分をマスキング（判読できないように塗り潰す）したものを提出してください。

収入項目		証明書類
定職		「収入見込み証明書（様式２）」（勤務先へ依頼）の本紙　（給与所得以外者は収入が証明できるもの） ※ボーナス有無や金額が分からないため、給与明細は受付していません。 ※申込月までに退職した場合は、退職証明書（退職した勤務先発行）・離職票コピー（ハローワーク発行）・廃業届受理証明書のコピー・破産手続開始決定通知コピーのいずれかを提出してください。
アルバイト		・「収入見込み証明書（様式２）」（勤務先へ依頼）の本紙 ・直近３カ月以上の給与明細コピー（余白に年収見込額の計算式を記入）のいずれか ※申込月までに退職したアルバイトは証明書不要です。（収入金額に含めない。） ※短期アルバイト（本年中に就職し、かつ退職したもの）は証明書が必要です。（収入金額に含める。）
父母等からの給付額		下欄へ、父母等に給付額を記入・署名・押印してもらってください。
奨学金		奨学金受給期間と受給額がわかる書類（奨学生証・返還誓約書等）のコピー ※申込中の奨学金は不要です。
その他の収入	預貯金取り崩し	生活費の出し入れに使用している預貯金通帳（口座名義人と直近３ヵ月程度の記帳部分）のコピー
	雇用保険基本手当（失業給付）を受給中	雇用保険受給資格者証（一面及び三面）のコピー
	児童扶養手当・児童手当など	通知書（住所地の市区町村より交付）のコピー ※直近のもの
	上記以外の収入	事前に学生支援課奨学金担当にご相談ください。

【父母等からの給付額について】

日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、申込者本人への給付額については、以下のとおりであることに相違ありません。

○給付者氏名【自署・押印】　　㊞　○申込者との関係（続柄）

2019 年	日常生活費（食費・住居費等）	授業料	通学費（定期代等）	小遣い・その他	2019 年	日常生活費（食費・住居費等）	授業料	通学費（定期代等）	小遣い・その他
1 月	千円		千円	千円	8 月	千円		千円	千円
2 月	千円		千円	千円	9 月	千円		千円	千円
3 月	千円		千円	千円	10 月	千円		千円	千円
4 月	千円		千円	千円	11 月	千円		千円	千円
5 月	千円		千円	千円	12 月	千円		千円	千円
6 月	千円		千円	千円	小計（記入必須）	千円	年額　千円	千円	千円
7 月	千円		千円	千円	合計（記入必須）	万円			

※ 各項目（小計欄も含む）は千円単位で記入し、合計欄のみ１万円未満を切り捨てしてください。
※ 授業料は年額を小計欄と合計欄に記入してください。
※ 月別に記入できない場合は、年額を 小計欄に記入してください。
※【父母等からの給付額について】は、父母等が記入・署名・押印をしてください。